

## 一 般 競 争 入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和2年3月16日

日本赤十字社大津赤十字病院  
病 院 長 石 川 浩 三

### 1. 競争入札に付する事項

- (1) 件 名 超音波画像診断装置
  - (2) 調達内容及び数量 別紙仕様書のとおり
  - (3) 納品及び設置場所 大津赤十字病院 検査部
  - (4) 納 品 期 限 令和2年4月末日
- ※詳細は入札説明書のとおり

### 2. 競争入札参加資格

- (1) 競争入札に参加することができない者
  - ア 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
  - イ 次の各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者
    - (ア) 契約の履行に当たり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
    - (イ) 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
    - (ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
    - (エ) 監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者
    - (オ) 正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者
    - (カ) 契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者
    - (キ) 前各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人、その他の使用人として使用した者
- (2) 大津赤十字病院の競争入札参加資格者の資格認定を受けていること。
- (3) 公告の日から開札の時までの期間に、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づき、日本赤十字社から、又は滋賀県内で行われた不正行為等に基づき、滋賀県若しくは国からの指名停止等の措置を受けていないこと。なお、滋賀県及び国において同一の不正行為等によって指名停止期間が異なる場合は、そのうち早期に指名停止が終了する期間を対象とした上で、上記申請書の提出期限の日から開札の時までの期間に指名停止の措置を受けていないこと。
- (4) 警察当局から暴力団員が実質的に経営を支配している事業者又はこれに準ずるものとして、物品の販売等の調達契約からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

### 3. 入札手続等

- (1) 担当課
  - 所在地：〒520-8511 滋賀県大津市長等1-1-35
  - 施設名：大津赤十字病院
  - 担当者：用度課 課長 中嶋英幸
  - T E L：077-522-4131 (代)
  - F A X：077-522-4152

(2) 入札説明書の配付期間及び場所

期 間：令和2年3月16日（月）～ 令和2年3月25日（水）  
土曜、日曜及び祝日を除く 午前8時30分～午後5時

場 所：上記3（1）に同じ。

(3) 入札及び開札の日時、場所並びに入札書の提出方法

日 時：令和2年3月27日（金） 午前10時30分から

場 所：〒520-8511 滋賀県大津市長等1-1-35  
大津赤十字病院 8階 E 会議室

提出方法：入札書は上記日時、場所にて持参により提出すること。郵送又はFAXによる入札は認めない。

4. その他

(1) 入札保証金及び契約履行保証【※免除とする場合の記載例】

ア 入札保証金 免除とする。

イ 契約履行保証 免除とする。

(2) 入札の無効

本公告に示した競争入札参加資格のない者の入札、一般競争入札参加資格審査申請書に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(3) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(4) 手続における交渉の有無 無。

(5) 契約書作成の要否 要。

(6) 関連情報を入手するための照会窓口

上記3（1）に同じ。

(7) 競争入札参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2（2）に掲げる競争入札参加資格の認定を受けていない者は上記3（3）の期間に一般競争入札参加資格審査申請書を提出することができる。

(8) 本件競争入札に参加する資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動により契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格の確認を取り消すことがある。

(9) 詳細は入札説明書による。

## 入 札 説 明 書

日本赤十字社大津赤十字病院における 超音波画像診断装置 に係る入札公告に基づく一般競争入札については、日本赤十字社の諸規程及び関係法令に定めるもののほか、本入札説明書によるものとする。

1. 公 告 日 令和2年3月16日

2. 契 約 者 (所在地) 滋賀県大津市長等 1-1-35  
(支部名又は施設名) 日本赤十字社大津赤十字病院  
(契約行為者名) 院長 石川浩三

3. 競争入札に付する事項

- (1) 件 名 超音波画像診断装置
- (2) 調達内容及び数量 別紙仕様書のとおり
- (3) 納品及び設置場所 大津赤十字病院 検査部
- (4) 納 品 期 限 令和2年4月末日

4. 競争入札参加資格

- (1) 競争入札に参加することができない者
  - ア 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
  - イ 次の各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者
    - (ア) 契約の履行に当たり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
    - (イ) 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
    - (ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
    - (エ) 監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者
    - (オ) 正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者
    - (カ) 契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者
    - (キ) 前各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人、その他の使用人として使用した者
- (2) 大津赤十字病院の競争入札参加資格者の資格認定を受けていること。
- (3) 公告の日から開札の時までの期間に、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づき、日本赤十字社から、又は滋賀県内で行われた不正行為等に基づき、滋賀県若しくは国からの指名停止等の措置を受けていないこと。なお、滋賀県及び国において同一の不正行為等によって指名停止期間が異なる場合は、そのうち早期に指名停止が終了する期間を対象とした上で、上記公告の日から開札の時までの期間に指名停止の措置を受けていないこと。
- (4) 警察当局から暴力団員が実質的に経営を支配している事業者又はこれに準ずるものとして、物品の販売等の調達契約からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

## 5. 担当部局

所在地：〒520-8511 滋賀県大津市長等1-1-35

施設名：大津赤十字病院

担当者：用度課 課長 中嶋英幸

T E L : 077-522-4131 (代)

F A X : 077-522-4152

## 6. 入札説明書等に対する質問及び回答

(1) 入札説明書、仕様書に対する質問がある場合は、次に従い質問書（様式不問）により書面及び電子データ（エクセル形式）で提出すること。

ア 受付期間：令和2年3月16日（月）～令和2年3月25日（水）

土曜、日曜及び祝日を除く午前8時30分～午後5時

イ 提出場所：上記5に同じ。

ウ 提出方法

(ア) 書面は持参又は郵送（書留郵便に限る。）により提出するものとし、電話又は口頭によるものは受け付けない。ただし、F A Xの場合は記名・押印がされた原本を後日、持参又は郵送すること。

(イ) 書面に併せて電子データ（エクセル形式）により質問事項（質問番号・質問箇所・質問事項を列にとり、改行は不要、様式は問わない。）を提出すること。なお、書面又は電子データのみの提出は認められない。（電子データ提出先：youdo@otsu.jrc.or.jp）

エ 提出時の留意事項

質問回答送付用封筒（表に申請者の住所・氏名を記載し、簡易書留料金を加えた所定の料金の切手を貼った角2号封筒）を併せて提出すること。なお、質問回答送付用封筒の提出がない場合は、メールによる電子データ（PDF形式）のみの回答とする。

(2) 質問に対しては、下記により回答する。

ア 回答期日：令和2年3月26日（木）

イ 回答方法：メールにより電子データ（PDF形式）を送付後、書面を郵送する。

## 7. 入札及び開札の日時並びに場所等

(1) 日 時：令和2年3月27日（金）午前10時30分から

(2) 場 所：〒520-8511 滋賀県大津市長等1-1-35

大津赤十字病院 8階E会議室

(3) その他：入札場所への入場は1業者につき2名以内とする。

## 8. 入札方法等

(1) 入札参加者は入札書をもって入札することとし、入札書は持参すること。郵送又はF A Xによる入札は認めない。

(2) 代理人が出席して入札する場合は、代表者からの委任状を入札時に提出すること。

(3) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(4) 第1回目の入札が不調となった場合、ただちに再度入札に移行する。

(5) 入札執行回数は、3回を限度とする。

## 9. 開札

入札者又はその代理人は開札に立ち会わなければならない。

## 10. 入札の無効

本件入札の公告の日から、落札者の決定の時までの間に、照会窓口以外の日本赤十字社役員・職員に対し、本件に関する接触を求めた者の入札、入札公告及び本入札説明書に示した一般競争入札に参加することができない者の入札又は競争入札参加資格のない者のした入札、申請書等日本赤十字社に提出した書類に虚偽の記載をした者のした入札及び入札心得において示した条件等入札に関する条件に違反した入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には落札決定を取り消す。なお、契約者により競争入札参加資格がある旨確認された者であっても、開札の時に上記4に掲げる資格のない者は、競争入札参加資格のない者に該当する。

## 11. 入札の延期等

次のいずれかに該当する場合、入札の延期・中止・取消しをすることがある。

- (1) 天災、地変等により入札の執行が困難なとき。
- (2) 入札が適正に行われぬおそれ又は行われなかつたおそれがあると認めるとき。
- (3) その他やむを得ない事情が生じたとき。

## 12. 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により、当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

## 13. 手続における交渉の有無 無。

## 14. 契約書作成の要否等

所定様式の契約書を作成するものとする。(別添契約書案参照)

## 15. 関連情報を入手するための照会窓口

上記5に同じ。

## 16. その他

- (1) 入札参加者は、入札公告、本入札説明書及び入札心得を熟読し、公正かつ適正に入札すること。
- (2) 本件競争入札参加資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動により契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格の確認を取り消すことがある。
- (3) 申請書等日本赤十字社に提出した書類に虚偽の記載をした場合においては、「日本赤十字社指名停止等の措置基準」に基づく指名停止を行なうことがある。
- (4) 本入札説明書、入札心得、契約書案等を入手した者は、これを本入札手続以外の目的で使用してはならない。

入札番号：19025

件名：超音波画像診断装置 1式

# 仕 様 書

大津赤十字病院

# 超音波画像診断装置 仕様書

機器名：超音波画像診断装置  
メーカー名：キャノンメディカルシステムズ  
規格：Aplio i 800  
数量：1式

## I. 装置の構成

超音波画像診断装置 一式

## II. 構成内訳

1	超音波診断装置 本体	1 台
2	プローブ	
2-1	コンベックス式電子スキャンプローブ①	1 本
2-2	コンベックス式電子スキャンプローブ②	1 本
2-3	セクタ式電子スキャンプローブ	1 本
2-4	高周波リニア式電子スキャンプローブ①	1 本
2-5	高周波リニア式電子スキャンプローブ②	1 本
2-6	高周波リニア式電子スキャンプローブ③	1 本
3	穿刺アダプタ	
3-1	穿刺アダプタ①	1 個
3-2	穿刺アダプタ②	1 個
3-3	穿刺アダプタ③	1 個
3-4	穿刺アダプタ④	1 個
3-5	穿刺アダプタ⑤	1 個
4	画像記録装置	
4-1	白黒デジタルビデオプリンタ	1 台

## III. 性能・機能等に関する仕様

### 1 超音波診断装置本体は以下の要件をみたすこと

#### 1-1 表示モードに関する要件

- 1-1-1 表示モードは、断層エコー (B モード) 法、M モード法、カラードプライン法、パルスドプライン法、連続波ドプライン法が可能であること。
- 1-1-2 B モードと M, D モードの同時表示はシングル B モード時と画像表示サイズが変わらないまま切換え可能な左右並列表示及び上下表示で B モードの大きさを3段階選択出来る機能を有すること。
- 1-1-3 B/M、B/D、CDI/M、CDI/D モードはフリーズ後に B、M、CDI、D モードのみの表示に切換えられること。
- 1-1-4 ZOOM 方式はエンコーダでスケールの拡大/縮小、トラックボールで任意の位置に移動が可能なリアルタイム PAN/EXPAND と、指定した範囲の画像拡大が可能な Spot zoom を備えていること。
- 1-1-5 画像のサムネイル上にカーソルを合わせることでプレビュー画像が表示されること。
- 1-1-6 サムネイルエリアはモニタ左右どちらにも表示可能であること。

#### 1-2 走査方式に関する要件

- 1-2-1 コンベックス式電子走査、リニア式電子走査及びセクタ式電子走査が行える。
- 1-2-2 送信フォーカスは最大8段以上であること。

#### 1-3 装置の基本構成に関する要件

- 1-3-1 観察モニタは23インチ以上の Full HD 液晶ディスプレイを採用しており、前面には移動しやすいように取っ手が搭載されていること。
  - 1-3-2 移動用キャスターは4輪全て、ペダルでそれぞれ方向のロック及び回転のロックが行えること。
  - 1-3-3 12.1インチ液晶モニタ以上で、約15°の範囲でタッチパネルの傾斜角度が調整可能であること。
  - 1-3-4 探触子のコネクタへの電子的な同時接続本数は3本以上であり、カラータッチコマンドパネル内のボタンでプローブ切替が行えること。
  - 1-3-5 装置操作パネルのレイアウトやボタン配置は自由にカスタマイズが可能であること。
  - 1-3-6 電源シャットダウンからの起動で30秒以内に装置が使用できる状態になること。
  - 1-3-7 カラータッチコマンドパネルに表示されるソフトウェアキーボードにより文字の入力が行えること。
  - 1-3-8 プローブホルダー一体型のゼリーウォーマーを有していること。
  - 1-3-9 2D モードとカラーモードのリアル同時表示は左右と上下でリアルタイム及びフリーズ後も変更可能であること。
  - 1-3-10 穿刺針を強調表示する機能を有し、強調レベルを段階的に調整できること。
  - 1-3-11 セクタおよびリニアプローブで、台形表示が可能であること。
  - 1-3-12 超音波 RAW データ構造のフルデジタルシステムであること。
  - 1-3-14 960MB 以上のシネメモリを有し、コマ送り再生やループ再生が行えること。
  - 1-3-15 パネル下に収納可能なハードウェアキーボードが取り付け可能なこと。
  - 1-3-16 装置の高さの可変幅は約580mm 以上であること。
  - 1-3-17 装置の奥行きの変幅は約66mm 以上であること。
  - 1-3-18 装置外形の幅は530mm±10%以内であること。
- 1-4 B モード断層 (2D) 画像表示機能に関する要件
- 1-4-1 Tissue Harmonic Imaging は、位相シフトを利用する方法、フィルタによる方法、および差音を利用する方法を有すること。
  - 1-4-2 コンパウンド技術により、超音波の干渉（スペckルパターンまたはスペckルノイズ）の低減や生体組織内の境界の明瞭化および音響シャドウの低減が可能であること。
  - 1-4-3 2D のインテリジェントな画像処理により実質の埋まりを向上し、構造物を明瞭化する機能を有すること。
  - 1-4-4 GAIN、STC の自動調整機能を備えていること。更にリアルタイムに自動で調整が行える機能を有すること。
  - 1-4-5 最大視野深度は50cm 以上であること。
  - 1-4-4 STC は体表からの深さ方向に8段以上、画像の横方向に6段以上の調整が可能でカラータッチコマンドパネルでも調整出来ること。
  - 1-4-5 2D の表示輝度 (GAIN) をフリーズ後でも変更可能であること。
- 1-5 パルスドプラ、連続波ドプラ血流表示に関する要件
- 1-5-1 スケールおよびベースラインシフトの自動調整が可能であること。
  - 1-5-2 ドプラ波形を自動でトレースすることにより、ピーク流速、時間平均流速などの計測が可能であること。
- 1-6 カラードプラ血流表示に関する要件
- 1-6-1 カラードプラの送信フォーカスは ROI に応じて自動追従すること。
  - 1-6-2 低流速の血流情報を表示するためパワードプラモードを有すること。
  - 1-6-3 カラードプラ、パワードプラに加え、ワイドバンドドプラ技術による高分解能・低ブルーミングの血流表示モードを有し、このモードによる血流方向の色分けも可能であること。
  - 1-6-4 低流速血流を独自のフィルタを用いて、モーションアーチファクトを除去して表示するカラードプラモードは、流速スケールが3cm/sec 以下でもフレームレート50fps 以上で表示することが可能であること。

## 1-7 Auto EF Measurement に関する要件

- 1-7-1 左心室の2D モード動画像を用いて、ワンタッチ操作による自動的な EF 計測が可能であり、同時に GLS 情報が表示できること。

## 1-8 Shearwave Elastography に関する要件

- 1-8-1 高音圧バースト波の送信によって組織を局所的に変位させることで、組織の変位が伝搬する速度情報（せん断波伝播速度）の映像化が行える機能を備えているおり、伝播状態を等高線表示する Propagation 表示を有すること。
- 1-8-2 Shear Wave において、心電図同期が可能であること。
- 1-8-3 Shear Wave において、標準偏差の小さい箇所を自動的に検出し、その平均値を自動で算出する機能を備えていること。
- 1-8-4 Shear Wave において、保存した動画像を検査終了後に呼び出し、速度値の計測やカラーマップの逆転、閾値の変更が可能であること。

## 1-9 Shearwave Dispersion に関する要件

- 1-9-1 Shear Wave が、周波数に応じて速度が変化する現象から、粘性の大小関係に関連する値（周波数—速度分布の傾き：Dispersion 表示）を推定し、カラーMap 表示可能であること。また粘性の大小関係に関連する値は、組織の弾性を推定する Shear Wave Elastography と同一のスキャンで取得可能であり、任意の ROI で計測した計測結果が同時に表示可能であること。

## 1-10 Attenuation Imaging に関する要件

- 1-10-1 計測 ROI 内の平均輝度曲線から減衰係数値を推定できるアプリケーションが搭載でき、その減衰係数値をカラーMap 表示し、指定した ROI 内の減衰係数値を [dB/cm/MHz] の単位で計測可能であること。
- 1-10-2 Shear wave Elastography と Attenuation Imaging を同時に表示でき、且つ Shear wave Elastography の ROI は従来の大きさを保ち、Attenuation Imaging の ROI は4つ以上選択が可能であること。

## 1-11 Fusion 機能に関する要件

- 1-11-1 プローブに取り付けた磁気センサの位置情報に基づき、CT/MRI/PET/US で撮像された3次元画像データから作成された断面画像と、検査中の超音波画像の位置を同期して表示できる機能を備えていること。
- 1-11-2 Fusion 機能において、位置あわせに使用する CT/MRI のデータはメディア（DVD/USB）から直接呼出し、使用可能であること。
- 1-11-3 Fusion 機能において、CT/MRI/US 画像との位置あわせ後にプローブの切り替えを行っても、位置情報を引き継ぐこと。
- 1-11-4 プローブに取り付けた磁気センサと、穿刺針に取り付けた磁気センサの相対的な位置情報を利用して、超音波画像上に穿刺ナビゲーションの重畳表示が可能であること。
- 1-11-5 穿刺ナビゲーションラインの表示は同時に最大3本の穿刺針まで可能であること。

## 1-12 造影に関する要件

- 1-12-1 Contrast Harmonic Imaging (CHI) において、造影モードとモニターモードの2画面表示、および手ぶれ補正付き積算表示を備えていること。
- 1-12-2 Contrast Harmonic Imaging (CHI) において、広帯域ドプラ法による映像モードや、モーションアーチファクトのみを除去するフィルタにより低流速血流を描出できるようにした血流強調表示機能による映像モードを備えていること。

## 2 プローブに関する要件

### 2-1 コンバックス式電子スキャンプローブ①に関する要件

- 2-1-1 マトリックスアレイプローブであること。
- 2-1-2 周波数レンジは1.8MHz～6.4MHz 以上であること。
- 2-1-3 視野角は約70°以上であること。
- 2-1-4 単結晶素材の素子を採用していること。

## 2-2 コンベックス式電子スキャンプローブ②に関する要件

- 2-2-1 マトリックスアレイプローブであること。
- 2-2-2 周波数レンジは1.8MHz～6.0MHz 以上であること。
- 2-2-3 視野角は約80°以上であること。
- 2-2-4 人体接触部の幅が15mm×26mm 以下であること。
- 2-2-5 穿刺アダプタは、リユースブラケット無しでプローブに取り付け可能で、滅菌プローブカバーの外で5角度以上の選択が可能であること。
- 2-2-6 単結晶素材の素子を採用していること。

## 2-3 セクタ式電子スキャンプローブに関する要件

- 2-3-1 マトリックスアレイプローブであること。
- 2-3-2 周波数レンジは1.7MHz ～6.0MHz 以上であること。
- 2-3-3 視野角は約120°以上であること。
- 2-3-4 プローブ保持部の高さは82mm 以下であること。

## 2-4 高周波リニア式電子スキャンプローブ①に関する要件

- 2-4-1 マトリックスアレイプローブであること。
- 2-4-2 周波数レンジは3.5MHz～11.5MHz 以上であること。
- 2-4-3 視野幅は46mm 以上であること。

## 2-5 高周波リニア式電子スキャンプローブ②に関する要件

- 2-5-1 周波数レンジは4.0MHz～18.2MHz 以上であること。
- 2-5-2 視野幅は約46mm 以上であること。

## 2-6 高周波リニア式電子スキャンプローブ③に関する要件

- 2-6-1 周波数レンジは8.8MHz～22.0MHz 以上であること。
- 2-6-2 視野幅は約25.6mm 以下であること。

## 3 穿刺アダプタに関する要件

### 3-1 穿刺アダプタ①に関する要件

- 3-1-1 コンベックス式電子スキャンプローブ①に装着可能であること。
- 3-1-2 穿刺アダプタは、滅菌プローブカバーの外で5角度以上の選択が可能であること。

### 3-2 穿刺アダプタ②に関する要件

- 3-2-1 リニア式電子スキャンプローブ①に装着可能であること。
- 3-2-2 穿刺アダプタは、滅菌プローブカバーの外で5角度以上の選択が可能であること。

### 3-3 穿刺アダプタ③に関する要件

- 3-3-1 リニア式電子スキャンプローブ①に装着可能であること。
- 3-3-2 穿刺アダプタは、滅菌プローブカバーの外で7角度以上の選択が可能であること。
- 3-3-3 交差法用中央穿刺に使用可能であること。

### 3-4 穿刺アダプタ④に関する要件

- 3-4-1 リニア式電子スキャンプローブ②に装着可能であること。
- 3-4-2 穿刺アダプタは、滅菌プローブカバーの外で5角度以上の選択が可能であること。

### 3-5 穿刺アダプタ⑤に関する要件

- 3-5-1 リニア式電子スキャンプローブ②に装着可能であること。
- 3-5-2 穿刺アダプタは、滅菌プローブカバーの外で7角度以上の選択が可能であること。
- 3-5-3 交差法用中央穿刺に使用可能であること。

## 4 画像記録装置に関する要件

4-1 白黒ビデオプリンタに関する要件

4-1-1 デジタルプリンタであること。